An aerial photograph of a coastal town, likely Iizumi City, with a large body of water in the foreground and a range of mountains in the background. The image is overlaid with semi-transparent text boxes.

太平洋湾岸自転車道  
NCR記念ミーティング@はままつ

# 風景街道とサイクリングに 関する魚津市の取り組み

令和3年9月17日

魚津市長 村椿 晃



## 概略図

対象区間  
富山湾岸サイクリングコース (R3.5.31ナショナルサイクルルート指定)  
延長 102km



# 経田漁港から眺める北アルプス





# 魚津港からの夕日



魚津港から眺める夕日に染まる北アルプス





魚津水族館(大正2年(1913年)創立)  
日本で最古の水族館





米騒動発祥の地  
旧十二銀行 米蔵



# 文化審議会の答申(2019. 11. 15) 文化財登録(2020. 3. 10)

（第3種動植物等）

北日本新

## 国登録記念物答申

# 「魚津浦の蟹気楼」

### 江戸期から観測 大町海岸公園

## 全国初気象関連の名勝地

国の文化審議会は15日、魚津市本町1丁目の「魚津浦の蟹気楼(御旅屋跡)」を国登録記念物(名勝地関係)にするよう萩生田光一文部科学相に答申した。県と市によると、気象に関する名勝地関係の登録は全国初で、蟹気楼発生の文化的価値が認められた。県内の登録記念物は、遺跡関係の「立山砂防工事専用軌道」に次いで2件目で、近く告示される。「関連記事4、29面」

魚津浦の蟹気楼(御旅屋跡)は現在、大町海岸公園となっている。御旅屋は江戸期に加賀藩主が参勤交代などで宿泊や休憩に使った施設で、1797(寛政9)年に藩主がこの地から見た蟹気楼は「魚津蟹気楼之図」

蟹気楼が見える大町海岸公園＝2017年5月21日(魚津埋没林博物館提供)

御旅屋から加賀藩主が見た魚津の蟹気楼を伝える「魚津蟹気楼之図 附喜見城之図断」(金沢市立玉川図書館近世史料館蔵)

「附喜見城之図断」(金沢市玉川図書館近世史料館蔵)に描かれた。魚津市教育委員会によると、同公園周辺の地割りや江戸期とほとんど変わっていない。当時の観測地が特定できており、今も変わらず蟹気楼を見られる点で「由緒ある名所」と評価された。

蟹気楼を研究する魚津埋没林博物館の石須秀知学芸員は「公園が御旅屋跡だと知る人は少ない。歴史と結び付けて伝えていきたい」と話す。

地元の大野聡一大町地域振興会長は「歴史のロマンが感じられる。公園周辺の大町海岸をさらにPRしたい」と喜んだ。

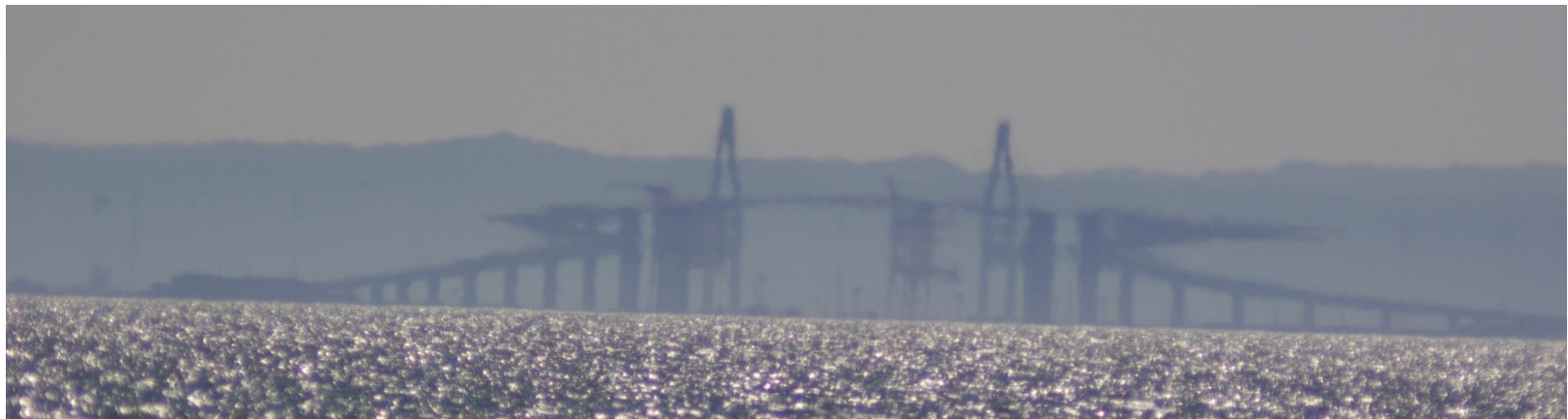
村椿晃市長は「蟹気楼は江戸期から魚津の生活文化に取り込まれており、地域とのつながりが深い。登録を機に観光やまちづくりに生かしたい」と述べた。

(新川支社・松下奈々)



# 蟹気楼 12年ぶりのAランク

平成30年6月30日



ユネスコ文化遺産  
「たてもん祭り」





# ベニズワイガニの水揚げ



紅ズワイガニ  
魚津は「カニ籠漁」発祥の地





甘エビ  
(魚津には美味しい寿司屋がいっぱい)



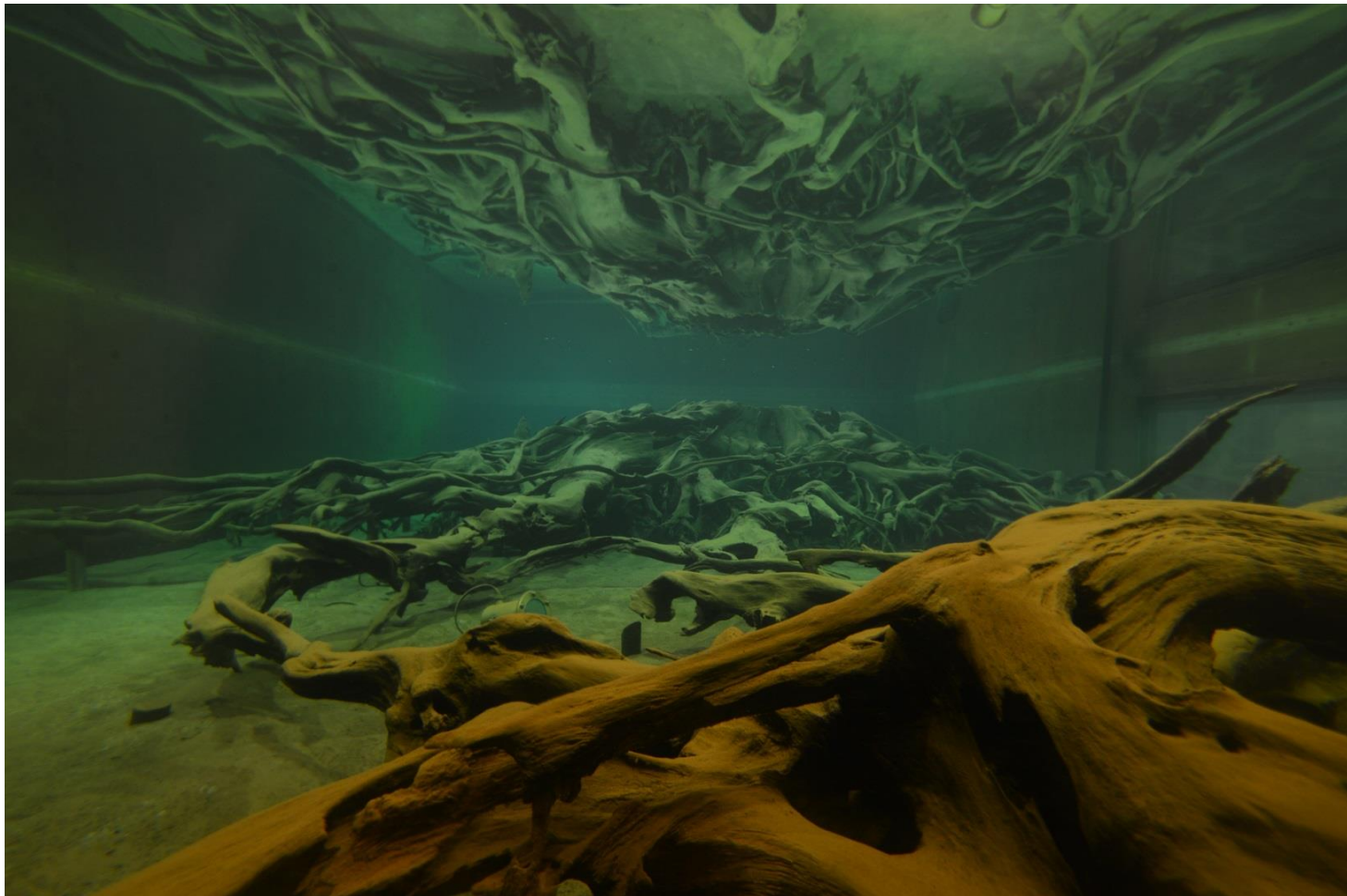
バイ貝  
幸せが倍々(バイ)になる縁起物



※薬外観検査済水産物  
3251-0  
丸進丸



# 特別天然記念物埋没林(埋没林博物館の水層展示)



## 令和3年度 湾岸・田園サイクリングコース接続ルート整備事業

### 【目的】

ナショナルサイクルコースの候補である「富山湾岸サイクリングコース」と「田園サイクリングコース」を片貝川沿い及び早月川沿いで結ぶことにより、両コースの連絡路となるだけでなく、魚津市を周遊できる環境（約35 kmのコース）を整える。

### 【概要】

#### ○ナビゲーターライン設置

ルート上に一定間隔（7 mごとに3 m）で青いラインを引き、サイクリングコースの目印とします。分岐点では進行方向を示す矢印マークを表示します。

- ・片貝川沿い接続ルート（2.8km：市施工1.2km、県施工1.6km）

魚津工業高校から、富山地方鉄道やあいの風とやま鉄道、8号バイパス等の高架下を抜け、川の瀬団地までを繋ぐルート。

- ・早月川沿い接続ルート（4.0km：市施工3.8km、県施工0.2km）

魚津総合公園から、早月川緑地を經由して、旧スーパー農道までを結ぶ、河川敷縦断ルート。

○事業費 8,000千円





# 湾岸・田園サイクリングコース

経田漁港  
経田マリーナ

★片貝川沿い接続ルート  
L=2.8km  
市 1.2km  
県 1.6km

黒部市

魚津港  
埋没林博物館  
海の駅蟹気楼 (みなとオアシス魚津)

米騒動発祥の地「旧十二銀行米蔵」  
魚津浦の蟹気楼  
ユネスコたてもん祭り

東山円筒分水槽

魚津総合公園  
魚津水族館

★早月川沿い接続ルート  
L=4.0km  
市 3.8km  
県 0.2km

黒谷頭首工

滑川市

県施工		1.8km
市施工		5.0km
湾岸サイクリングコース		8.2km
田園サイクリングコース		20.0km
合計		35.0km



# リンゴ畑 と 北アルプス





# 文化審議会の答申(2019. 11. 15) 文化財登録(2020. 4. 3)

## 国登録有形文化財に答申

### 魚津・南砺の円筒分水槽

#### 水利近代化の歴史を示す

文化審議会は15日、国登録有形文化財として、魚津・南砺の円筒分水槽など2都府県の建造物133件を答申した。年明けにも告示され、建造物の登録有形文化財は1万2590件、このうち県内は69カ所、141件になる。

【関連記事4、36面】

魚津市東山の東山円筒分水槽は、片貝川沿岸用水合口事業の一環で1954年に建築され、鉄筋コンクリート造りで面積317平方メートル、円は直径9・12メートル。上流の取水施設・黒谷頭首工などと一体で整備され、水利システム近代化の歴史を物語る。近年は会員制交流サイト(SNS)などで「日本一美しい」と評される。

魚津市土地改良区が所有し、天神地域振興会も排砂



東山円筒分水槽

作業などを担う。関口斎会長は「地域の生命線であり地域の誇り。多くの人に見てもらいたい」と話した。南砺市川上中(井口)の赤祖父円筒分水槽は1949年に建築され、鉄筋コンクリート造りで面積は20平方メートル。赤祖父ため池工事の一環として築かれ、地域における戦後の稲作の発展を支えた。県内最古の円筒分水槽として知られ、直径3・4メートルは県内最小となっている。



赤祖父円筒分水槽

所有する庄川上流用水土地改良区の田原昭彦事務局長は「われわれが管理する歴史的な農業施設が登録され、うれしい。地域の財産として大切に守りたい」と話した。全国では、太平洋戦争中に上皇さまが学童疎開で滞在された「旧南間ホテル別館」(栃木県益子町)や、建築家村野藤吾が手掛けた「甲南女子中学校・高等学校講堂」(神戸市)などの登録を求めている。



# 東山円筒分水槽



ポケットパーク整備



サイクルスタンド設置





片貝川東蔵





洞杉群





# 僧ヶ岳の雪絵



# 難攻不落の松倉城



▲松倉城とその支城群の位置



# 山城(松倉城跡)



# 令和3年度9月補正予算 サイクリストに優しい宿整備事業

## 【目的】

富山県が実施する「サイクリストに優しい宿整備補助金」を活用し、かつ、「サイクリストに優しい宿」の認定を受けた市内宿泊施設に対して、市が追加で補助金を交付することにより、サイクリストが訪れやすい街を推進し、宿泊者数や交流人口の増加に繋げるもの。

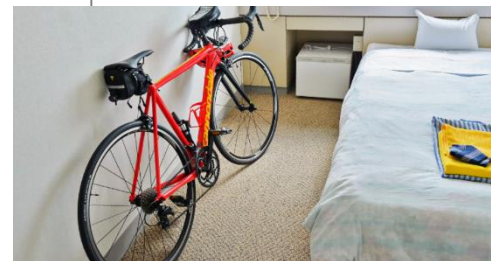
## 【概要】









【対象者】 ※以下2つの要件を満たす市内宿泊施設

- ①富山県の「サイクリストに優しい宿整備補助金」を活用していること
- ②富山県の「サイクリストに優しい宿」認定を受けていること

【補助率等】

富山県が宿泊施設に対して交付する補助金の1/2以内（上限5万円）  
（全体事業費に対し県1/2[上限10万円]、市1/4[上限5万円]を支援  
※市内で宿泊施設8施設を想定



- |   |   |
|---|---|
|  自転車を組み立てた状態で客室への持ち込みが可能 |  自転車を組み立てた状態で一般客の立ち入らない施設可能な場所で保管が可能 |
|  スポーツバイク対応の空気入れ・修理工具の貸出し |  手荷物一時預り（チェックイン前／チェックアウト後）           |
|  宅配便（自転車を含む）の受取・発送サービス   |  洗濯機・ランドリーサービス                       |
|  自転車の洗浄・作業用スペース          |  周辺のサイクリングコースなどの情報提供                 |



東山円筒分水槽を拠点に片貝川上流の洞杉群から下流域の一体的な観光ルート化を目指したい。

東山円筒分水槽 S30完成  
R2.4.3国登録有形文化財(建造物)

天神山

洞杉群

松倉城址  
国登録文化財登録目指す

田園サイクリングコース

旧十二銀行・米倉  
米騒動発祥の地

魚津水族館

埋没林博物館  
S30特別天然記念物指定

魚津浦の蟹気楼(御旅屋跡)  
R2.3.10国登録文化財(名勝地)

経田漁港

魚津港北地区、おさかなランド

日本風景街道「蟹気楼ロード」(R2. 3. 13登録)  
富山湾岸サイクリングコース(R3.5.31ナショナルサイクルルート指定)

東山円筒分水槽、魚津浦の蟹気楼、松倉城址の3箇所の文化財を拠点に地域の魅力を創出發信。





魚津市制施行70周年記念事業  
シンボルマーク

魚津市制施行70周年記念事業

日本風景街道大学  
北陸風景街道交流会議 in 魚津

令和4年 秋 開催予定

多くの皆様のご参加を  
お待ちしております。